



にしこう

広報にしこう第229号
平成2年1月10日

VOL. 1

■人口のうごき 人口15,994人(+43) 男8,067人(+22) 女7,927人(+21) 世帯数3,927戸(±0) 12月1日現在()は対前月比

あけまして
おめでとうございます



写真：間もなく改築工事が進められる役場庁舎

年頭のあいさつ



初心不可忘

西郷村長 鈴木平作

村民の皆様、明けましておめでとうございます。

平成二年の輝かしい希望に満ちた新年を皆様と共に迎えることができましたことはご同慶のいたりであります。

早いもので、私も村長に就任させていただきてから二期目の任期も今年三月で満了することになりました。皆様のあたかにぎ協力により、今まで村長としての重責を全うさせていただき、感慨一入でありますと共に心から感謝申し上げます。

お陰様で本村は私の信念とする“豊かで明るい村づくり”が着々と整備され、益々の発展を

続けておりることは皆様と共に誇りとする所であります。

昨年の人口の統計によりますと、福島県においては高速交通体系の整備、好調な企業誘致などを反映し、県政史上初めて二

百十万人を突破したのであります。特に本村は県下九十市町村中、昭和四十七年の人口と比較し、五十三・八%の増加率となりました。皆様のあたかの意義深い年でありました。

また、昨年は、西郷村立村百年の意義深い年であります。明治二十一年に立村以来、百年にあたり、記念式典、記念事業

が村民の皆様と盛大に祝賀できましたことは大きな喜びであります。

また、本事業にあたり、百年

の花であります“やしおつつじ”を各家庭において記念樹として植樹していただきましたことは、

二十一世紀に向けて新たに出発

する本村にとりましても、大き

な節目の事業であつたと深く感

銘をする所であります。

また、昨年は国内におきまし

たといえましょう。このご功

績に心から感謝申し上げる次第

であります。

また、昨年はGNP一二・二%とい

う十六年ぶりの高度成長の伸び率

を示し、内需の好調、個人消費

の回復など高い記録を示し、日

本経済の腰の強さを感じた一年

であります。本年も、昨年の好



▲上空から新白河駅周辺を望む

景気を持続する見通しでありますが、一方、世界情勢は、政治、経済ともに、めまぐるしい変化がせまられており、先進国としての日本に寄せられる期待と責任はますます重要な位置をしめることであります。

本村におきましても、昨年は好景気を繁栄し、企業誘致も順調でありました。さらに本年も雇用の増大を計りながら、個々の生活水準の向上と最良の住環境づくりに努力する決意であります。

さらに、商業の発展も不可欠であります。大型店の進出に対応できる商工業の充実が急務であります。今後とも村の商工会とも綿密な連携をとりながら振興を計つて参る所存であります。また、大変心配なのが農業問題であります。年々農業をとりまく環境は厳しいものがありますが、農業は村の基幹産業であります。農業の基盤となる、ほ場整備事業の推進を計りながら機械化農業の推進と効率化を進めることにより、この危機を乗り越えなければなりません。

また、観光開発であります。お陰様で昨年、甲子高原にキヨ

ロロン村がオープンし、甲子の開発と活性化を計つてまいりました。今後とも資源を活用しながら観光開発を計つてまいります。

さらに、新白河駅のある村として、白河地方の玄関口として都市計画を充実発展させ、更には下水道を完備した住みよい環境づくりに努力して参ります。

また、昨年からの交通事故は歯止めがかかるない状態であり、今後とも関係機関と協力し、安全対策には万全を期す覚悟であります。

さらに、村民の生命と財産を守り、安心して暮らせるよう消防の充実と犯罪防止に努力し、お年寄りを大事にし、若者に夢と希望を与え、人づくりの基本であります。教育の振興を計りながら、"緑ときれいな空氣と豊富な水のある村"の西郷村民でよかつたと喜んでもらえる大西郷村づくりにまい進し、(初心不可忘)職員と一緒に最も多くの職責を果たすことが出来ましたことは、ひとえに村民の皆様のご支援とごぶんたつたまものと深く感謝申し上げます。

輝かしい新年を迎えて、西郷村議会を代表いたしまして、村民の皆様にご祝辞を申し上げます。私は昨年議員各位のご支援により、議長の重責をなうことになりました。

その間、常に議会の正常な運営と村政の健全な発展に意を用いて、その職責を果たすことが出来ましたことは、ひとえに村民の皆様のご支援とごぶんたつたまものと深く感謝申し上げます。

こうした情勢に加え、国は一連の行財政改革が推進される中において、各地方自治体の財政にあつて、各地方自治体の財政も又、苦難の一途をたどることが予想されるところであり、村民の皆様のご期待に添い得る行財政の実現には、なお一層の困難が伴うものと考えられるところであります。

西郷村議会議長 精進室井清男



幸い本村は、昨年は立村百年を迎えることができ、次の百年に向かい一步ふみ出し、諸事業の実現に向け健全財政を指向しつつ、時代の潮流に即応して機敏に対応できる行政機能を充分に發揮してまいる所存であります。

年頭にあたり議員各位とともに、議会の公正な運営をはかり、西郷村勢伸展のため、さらに精進する覚悟を新たにするものであります。

ここに、村民の皆様の一層のご健康とご繁榮を心からお祈りいたしまして、新年のごあいさつといったします。

後期対策の

水田転作等配分面積決まる

平成二年度から三年間実施される水田農業確立後期対策の転作等目標面積が、昨年の十二月二十日、県より本村へ三百二十ヘクタールが配分されました。

後期対策は、前期対策で米消費拡大を狙った緊急対策（昭和六十三年度、平成元年度）を転作に組み入れた点であります。

このようなことから、前期と対比すると、ほぼ同程度の配分となりました。（別表参考）しかししながら、転作助成額の基本額が大幅に引き下げられたことや、他用途利用米が前期対策（昭和六十三年度）と比較し、大幅に増えたことなどを考えると、今後は一段と厳しい取り組みとなります。

村から農家への配分は、水田農業確立推進協議会にはかり、一月中に配分予定となります。後期対策の改正点等詳細については、集落座談会において、御説明申し上げます。

農家の皆さんにおいては、大

変厳しい農業情勢の中での取り組みとなります。御協力の程よろしくお願ひ申し上げます。広報にしごう十一月号に掲載された内容より若干、変更となりますので、併せてお願ひします。

	後期対策 (平成2~4年度)	昭和63年度 (前期対策)
転作等目標面積 内訳 一般転作	328ヘクタール	332.6ヘクタール (米需給均衡化緊急対策含む)
他用途利用米		
他用途利用米 (内 数)	3,079.5俵／60kg	3,089俵／60kg

今後スケジュール	内 容
平成2年 一月十七日	水田農業確立推進協議会
二月二十一日	農事組合長会議 (個人明細付配分)
二月二十八日 ～ 一月三十一日	集落座談会 実施計画書他用途利用米申込み書提出期限
二月二十九日	記

話題の品種紹介

「はなの舞」

この品種は華の米をイメージにネーミングされ昭和49年に山形県立農業試験場庄内支場において父をコシヒカリ、母を北陸99号として人工交配されました。

「はなの舞」の長所は早生で耐冷性に強く、食味が良いということです。早生で耐冷性に強いことから標高350~450m地帯に適すると思われます。しかし欠点として「いもち病に弱い」ということです。

次に特性ですが出穂期は初星より2~3日早く（8月10日頃）、耐倒性は稈がやや太いので、かなり耐えられると思います。玄米は中粒の中形ですが、千粒重がやや軽く小粒に見えます。しかし飴色がかった光沢があり、外観が良く、ササニシキ並の食味を持っており、今後いっそうの注目を浴びるものと思われます。

近年、たばこ畑をみると葉が黄色になつて枯れ上がるものが多く見られます。これが「たばこ黄斑えそ病」です。原因は保毒ジャガイモの汁液を吸つたアブラムシが飛んで来てたばこに伝播され発生するものです。

そのため、たばこの収量や品質が低下し、たばこ耕作農家にあります。このため、たばこの近くには、出来ただけジャガイモの作付を見合わせるよう御協力願います。（平成2年たばこ作付予定期には、目印に赤い旗を立てます。）

3、アブラムシ防除のためジャガイモの植付け時に土壤施肥と発芽後に茎葉散布を実施して下さい。

4、堀り残しイモの整理は、春の發芽時までに早目に除去して下さい。

ジャガイモ栽培者の皆様にお願い

たばこ黄斑えそ病防除
対策にご協力を



▲取り付け作業に汗を流す分会役員

白河地区交通安全協会熊倉分会（常松幸保会長）では、一昨年から村内の比較的、交通量の多い路線に交通事故防止のため、電柱に“スリップ注意”的文字入りたれ幕の取り付け作業を行っていますが、今回は本格的な冬を前に、昨年の十二月十六日、同分会役員五人は、県道・羽鳥白河沿線に取り付けました。

△取り付け作業に汗を流す分会役員

内外からのスキーカー客で交通量が年々増加し、それに伴い、死亡事故が相次いで発生しているなどから、一件でも事故を少なくしようと、会員は顔や手を真赤にし、二十カ所の取り付け作業に汗を流しました。

みなさんも、この時期は路面が凍結し、車がすべりやすく、非常に危険ですので、くれぐれも運転には注意して下さい。

電柱に「スリップ注意」のたれ幕

～新しい民生委員決る～

担当区名	氏名	電話番号
米米坂	永松ヨ夫郎	22-5940
長野・赤渕	三正定	25-3150
下羽太・中久保	安尾操	25-3179
上虫笠・真名子	鈴木惠	25-1626
熊鶴追	鈴木重惠	25-0701
上折	白藤長	25-1728
中折	鈴木恵	25-0236
下折	白藤人	25-0240
間下	金幸	25-0738
の新	原田重	25-1420
下新	原田幸	25-0063
上新	船見	25-0829
中新	船我	25-0863
下新	原藤	25-2319
の新	原藤	25-1011
下新	原藤	22-8440
合	原藤	22-4491
	川林	25-1258

月三十日の任期満了に伴う、後任の民生委員（児童福祉・年金委員兼務）の委嘱状交付式が同十二月十三日午後一時三十分から、村文化センターで開かれ、席上、村長から二十七人の一人ひとりに、委嘱状が手渡されました。新しい民生委員の任期は、平成四年十一月三十日までです。

担当区名	氏名	電話番号
山下・牧場	大眞人	25-2610
原中	原船	25-2406
原中	藤藤井	25-2156
上野原上・上野原下	辺見	25-2854
大黒	平川	25-0929
一の	又	25-1304
芝原・伯母沢・黒森	渡鶴	25-0919
川谷・甲子	国福	25-0667
		25-1712

◎サラリーマンの確定申告

- 確定申告をしなければならない人
- ①給与の年収が千五百万円を超える場合
- ②給与や退職所得以外の所得金額が二十万円を超える場合
- ③給与を二か所以上からもらっている場合
- 確定申告すると源泉徴収された所得税が環付される人
- ①マイホームをローンなどで取得した場合
- ②多額の医療費を支払った場合
- ③災害や盗難にあった場合
- ④年の途中で退職し、再就職していない場合
- 詳しく述べておきたい場合は、お気軽に最寄りの税務相談室又は税務署（二二一七一一）にお尋ねください。



教育長をお引き受けして

小針成子



西郷村の教育長と言う身に余る大役をお引き受けいたしました。

身の引き締る思いでございます。村の教育委員の中で一番経験が浅く、教育行政について殆ど無知ともいえる私が、一番の大役をお引き受けする事になつてしまひました。

今後いろいろと難しい問題を控えて、素人の私がと考えます時、大変不安ではございますが、

これ迄、私は婦人会活動の中で皆様方に大変お世話になつて参りました。お陰様でどうにかここまで来れたのだと感謝の気持で一杯でございます。

今、世の中は物が豊かになり過ぎて、人の心が貧しくなつて来ています。

西郷村の古きよきもの大事にしながら、西郷村に育つ子供達が、

心豊かにたくましい人間として育つて行くよ

うに、又生きがいに満ちた生涯学習が進められますように、女性として、一人の人間として取り組ませて頂きたいと願つて居ります。

皆様方の御指導と御支援を重ねてお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

村に 「日赤救援車」

かねてから要望していた、日赤救援車（トヨタコロナ、五〇〇cc）が、村に配置されました。

この救援車は、昨年一月に結成された、村赤十字奉仕団の活動などが高く評価を受け、日赤福島県支部から助成をいただき、購入されたもので、今後は、被災地や被災世帯へ、日赤よりの救援物資（日用品、毛布など）をいち早く、お届けすることを目的にしております。

左記の方から心暖まるご芳志を頂きましたので、ここにご紹介すると共に感謝申し上げます。

● 善意を
ありがとう



1990年

世界農業センサス

この調査は平成元年一月一日現在で行なわれます。
ご協力を願います。

▼交通遺児激励金へ
(有)丸善様 七万四千円

▼歳末助け合い協同募金へ
鈴木友子様（熊倉）
一二一、二八九円
一一一、一七一円

1月の「健康アラカルト」（保健婦指導）は、「お年寄りの健康管理」です。

一生を健康で楽しく過ごすためには……？

お年寄りが日頃気をつけるべき点をお伝えします。

放送日 毎週火曜日

～有線放送～

1月の「健康アラカルト」（保健婦指導）は、「お年寄りの健康管理」です。

一生を健康で楽しく過ごすためには……？

お年寄りが日頃気をつけるべき点をお伝えします。

放送日 每週火曜日

議会白河支部様

十二万円

▼社会福祉協議会へ

村婦人会連絡協議会様 五万円

明るい社会づくり運動福島県協



今年は、全国的に三年毎の小作料改訂の年にあたり、本村においても、小作料協議会（会長海老名倉男）貸し手の代表五名、借り手の代表五名、学識経験者五名、計十五名で構成）が、農業委員会から諮問を受け、慎重に検討が進められてきました。その結果、次の表のように答申がなされ、十二月の農業委員会総会で答申どおり決定され、平成元年度から適用されることになりました。

農地の区分	標準小作料 (10a当り)	備考
田の部 上田	32,000円	平年収量が480kg以上の土地
田の部 中田	27,000円	平年収量が420kg以上の土地
畠の部 飼料畠	5,000円	平年収量が牧草生草7,000kg以上の土地

※公示日 平成元年12月12日

その土地の実状などを勘案し、話し合いで決定されるようお願ひいたします。

標準小作料 改訂されました

成績優秀チームらを表彰

野球・ソフトボール連盟

平成元年度の村野球連盟、な

らびにソフトボール連盟の納会が昨年の十一月二十五日に開かれ、席上、成績優秀チームや、

試合で見事なプレーを披露した選手らに表彰状や、記念品が贈られました。

表彰された各選手は次のとおり

▼ソフトボール功劳賞

(五十歳以上)

小針 貢、永山久雄、鈴木正

大、金田 宗、佐藤道弥、新井

▼野球連盟表彰選手

○ベストナイン＝遠藤裕介、穴

沢清一、辺見辰男、深谷 明、

和知 博、中村武生、中村日出

夫、有賀真也、白岩 忍、辺見

弘勝 鈴木俊晴、近藤 恭。

鈴木清一、人見 浩一、金山 明男。

ソフトボール連盟成績表

(上段は1部リーグ、下段は2部リーグ)

大会名	優勝
福島民友新聞社杯	鶴生フレンドリー
村長杯	飛翔クラブ
体育協会長杯	信越半導体
商工会長杯	オール熊倉
ソフトボール連盟会長杯	折口原センターズ
なまあず	小田倉ソフトクラブ

野球連盟成績表

大会名	優勝
第13回野球連盟会長杯	西郷クラブ
第33回村長旗	△
第6回体育協会長杯	△

資格をとりませんか

電話級アマチュア無線
技士養成講習会

日時

平成二年二月十四日(水)
三月十六日(金)

会場

白河地域職業訓練センター
講堂

受付日

平成二年一月十二、十三、十四、二十、二十六、二十七日
以外の日は受付を致しません。

定員

八十名(定員になり次第締切
ます。)

受講料

一九、〇〇〇円(受講料テキ
スト問題集従事者免許証申請
料を含む)受講申し込み用紙配布・受け
付け場所、お問い合わせ先香子(二二一五七八六)
自河市昭和町五十九 内山チ1月10日は
110番の日

私がいる頃は企画開発課の方が新幹線の誘致でやつきになっている頃でしたものね。十年一昔とは言つても、今じや百年一昔かもしません。時代の流れを感じさせます。記念式典を挙

りもすっかり様変りして、おどろくばかりです。

私がいる頃は企画開発課の方
が新幹線の誘致でやつきになつ
ている頃でしたものね。十年一
昔とは言つても、今じや百年一
昔かもしません。時代の流れ
を感じさせます。記念式典を挙

前略

初めてペンをとりました。私は宮下早夫の遺族の宮下ふみと申します。

過日は西郷村百周年の記念式典にお招き頂きましたが、大変

こと、私など出席するなどおこ
がましい様な気持もございまし
て、お返事も致しませず、申し
訳ございませんでした。

それにもかかわらず、先日森下様、真船様お二方がお見えに
なりまして、表彰状と立派な記
念品までお届け頂きまして有難
いことと感謝致しております。

曾祖父につきましては孫の嫁

りもすっかり様変りして、おどろくばかりです。

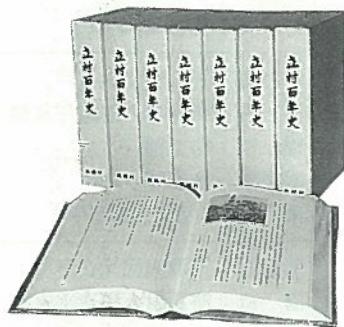
どうございます。

今後の村の発展を願い、短かい期間ではありましたが、こうして村の一職員として記録に残つてましたことをうれしく思います。

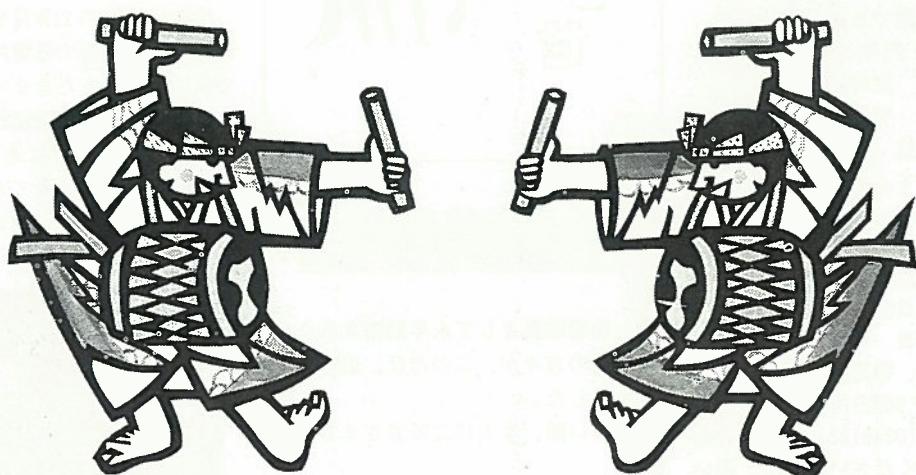
東京都文京区本郷
宮 下 ふ
み

としてあまり何も聞いておりませんでしたので、改めて尊敬の念を深く致しました。

今後、西郷村の益々の御繁栄を衷心よりお祈り申し上げます。

**立村百年史****500冊 限定販売!!**

西郷村「立村百年史」を一冊**3,000 円**にて**500冊**限定販売いたします。知人に親戚に是非、もう一冊と御希望の方は西郷村役場総務課（☎25-1111 内線221～4）までお問い合わせ下さい。





働きながら高卒の 資格をとろう

- 年齢の制限はありません ■
- ◎ 中学卒業者（卒業見込の人も含む）または、それ以上の学力があると認められた人は、年齢に制限なく誰でも出願できます。
- 入学案内 ■
- ◎ 募集定員 定時制の課程 普通科40名
- ◎ 入学者選抜、全日制と同じ日程で行います。
 - * 願書受付 2月14日(水)～20日(火)
 - * 学力検査及び面接 3月16日(金)
 - * 合格発表 3月20日(火)
- ◎ 詳しくは、福島県立白河第二高等学校 TEL (0248) 23-2319 にお問い合わせください。(なお、問い合わせ時間は午後2時以降午後8時までにしてください。)

第1回ふるさと山村 フォトコンテスト募集

▶ テーマ

日本のふるさと「山村」
山村風景、山村の暮らし、山のしごと、山にくらす人々等「山村」をテーマにしたものであれば素材は自由。

▶ 締切日

平成2年1月31日（当日消印有効）

▶ 送り先：〒100 東京都千代田区永田町1-11-35全国町村会館全国山村振興連盟内「ふるさと山村写真コンテスト係」☎03-581-2908

▶ 応募上の注意

- ① 応募サイズ：カラープリント 四ツ切（組み写真を除く）
- ② 応募点数：何点でも応募可。
但し未発表に限ります。
- ③ 記載事項：作品裏には、題名、撮影場所、撮影年月日、氏名、年齢、性別、住所、電話番号、職業を必ず明記して下さい。

おしゃせ



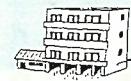
永年勤続者退職

役場職員として永年勤務された下記の方々が、このたび、退職されました。

長い間、本当にご苦労さまでした。

- ▶ 12月10日付 菊地国雄
▶ 12月31日付 星恵子

入居者募集



村営住宅

村では下記の住宅の入居者を募集しております。

住宅名	岩下団地3戸
構 造	耐火構造3階建
種 別	第2種
部屋数	3部屋
家 貸	月額28,840円
住宅名	折口原団地2戸
構 造	簡易耐火構造平家建
種 別	第1種
部屋数	3部屋
家 貸	月額12,360円
住宅名	下羽太団地2戸
構 造	簡易耐火構造平家建
種 別	第1種
部屋数	3部屋
家 貸	月額11,330円
住宅名	杉山団地1戸
構 造	耐火構造4階建
種 別	第2種
部屋数	3部屋
家 貸	月額19,570円
住宅名	新川谷団地1戸
構 造	簡易耐火構造平家建
種 別	第2種
部屋数	3部屋
家 貸	月額16,480円

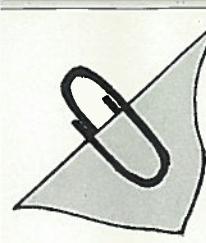
敷金は家賃の2ヵ月分で、共同の維持管理に要する費用は入居者で負担していただきます。

* 申込用紙は、役場建設課 ☎ (25-1111内線353) にあります。

なお、随時受付をしておりますので詳しいことは同課へお問い合わせ下さい。

今月の納税

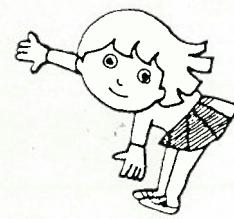
村県民税4期
国民健康保険税7期
国民年金保険料10期



財政のお知らせ



昭和63年度決算概要



昭和63年度決算及び決算収支の状況

(単位：千円)

区分	歳入(A)	歳出(B)	歳入歳出差引高(C)
一般会計	4,346,505	4,177,936	168,569
国民健康保険特別会計	765,251	698,185	67,066
公共下水道事業特別会計	44,559	44,559	0
有線放送電話事業特別会計	34,820	33,209	1,611
老人保健事業特別会計	580,402	580,385	17
土地造成事業特別会計	1,537,755	1,046,181	491,574

昭和63年度の村の決算は一般会計、特別会計及び企業会計含めて71億333万8千万となりました。歳入においては地方税の伸び、国税三税の伸びに支えられた地方交付税の伸び等一般財源が近年になく伸びたなかで、自主財源の大半を占める地方税については、徴収率の向上対策等にも配慮しつつもその確保に務め、また使用・手数料、負担金、分担金等の歳入の確保についても努力いたしました。歳出における事務事業の選択にあたっては、住民のニーズに応えるべく各種施策の重点選別主義に基づく事業の効率のよい選別を行い、行政が真に責任を持つべき分野を的確に見極め、国庫補助事業を含め地域の実状に即してその緊急度を十分に検討し、更に将来の財政負担にも配慮して、財源の重点的配分に努めました。

各特別会計においては独立採算の建前からこれを堅持しながら予算執行をしてまいりました。これにより昭和63年度各特別会計の決算額はそれぞれの目的を達成した決算となっております。

また、長年にわたって村の公報活動に携わっていた有線放送事業特別会計が一般会計に吸収され、更に一般会計の中で幅広く活動することになりました。

水道事業会計

(単位：千円)

区分	決算額
収益的	収入 201,294
	支出 178,973
資本的	収入 76,916
	支出 276,434

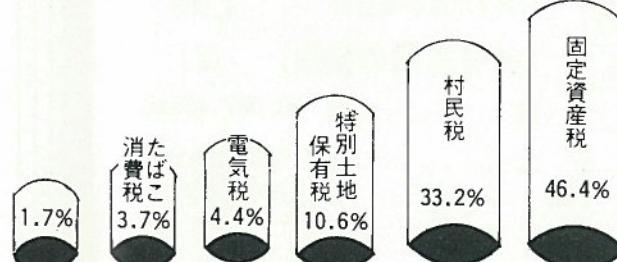
資本的収入額が資本的支出額に對して不足する額199,518,164円は当年度分損益勘定留保資金24,318,000円建設改良積立金 5,200,164円で補てんし、なお不足する額 170,000,000円は、許可済企業債の未借入分 170,000,000円があり、翌年度において財源措置を行うものである。

工業用水道事業会計

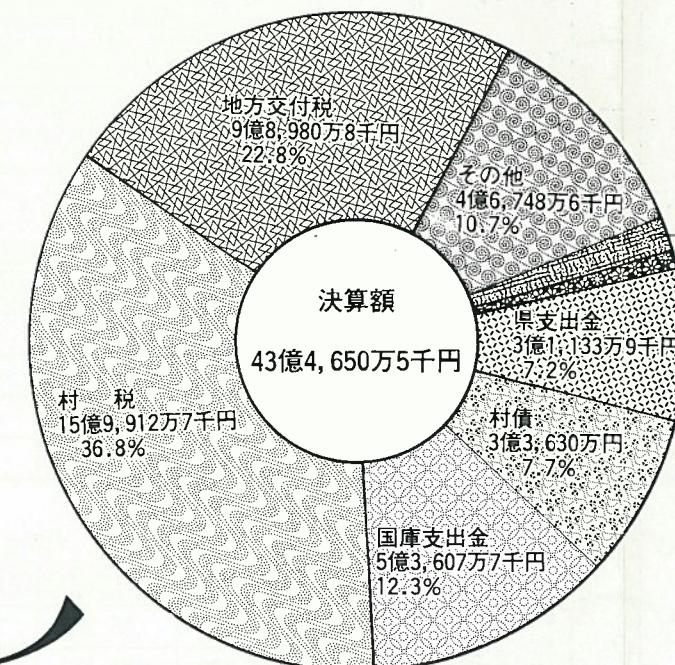
(単位：千円)

区分	決算額
収益的	収入 68,050
	支出 62,937
資本的	収入 3,841
	支出 4,529

資本的収入額が資本的支出に對して不足する額は当年度分損益勘定留保資金で補てんした。



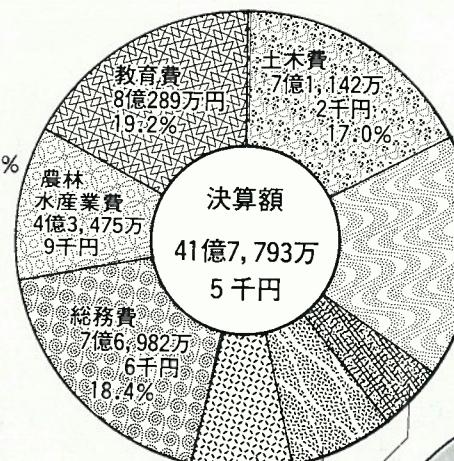
歳入決算の構成



村税の内訳

一般会計

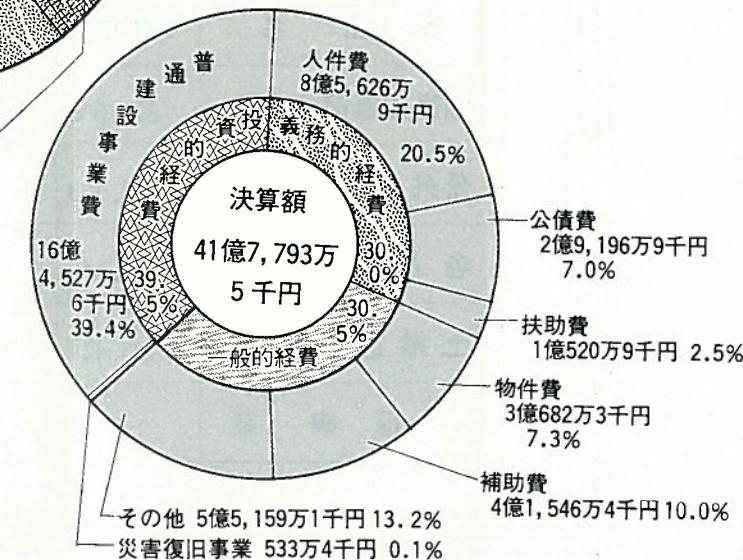
(1) 目的別決算額



歳出決算の構成

議会費	8,149万2千円	2.0%
消防費	1億3,514万円	3.3%
商工費	4億6,826万5千円	11.2%
労働費	60万2千円	一%
其他	533万2千円	0.1%

(2) 性質別決算額



平成元年度

予 算 執 行 状 況

(元年9月末現在)

予算現額42億5,704万9千円のうち収入済額16億9,743万5千円

一般

千円 946,480	% 9.3	88,369千円	[Redacted]	その他
51,000	42.1	21,518千円	[Redacted]	自動車取得税交付金
66,267	91.9	60,948千円	[Redacted]	諸収入
132,397	18.5	24,570千円	[Redacted]	地方譲与税
32,146	51.6	16,596千円	[Redacted]	分担金及び負担金
85,682	100.0	85,682千円	[Redacted]	繰越金
475,315	5.5	26,284千円	[Redacted]	国庫支出金
1,499,978	59.4	891,404千円	[Redacted]	村税
967,784	49.8	482,064千円	[Redacted]	地方交付税
予算現額	収入率	10億 5億 1億 8千万 7千円 2千万 1千万		科目

會計

予算現額42億5,704万9千円のうち支出済額11億9,027万1千円

科 目	現額	支出率	%
その 他	1,089千円	2.1	51,003
議 会 費	37,503千円	43.4	86,298
消 防 費	90,961千円	62.7	144,992
衛 生 費	107,503千円	55.1	194,982
農林水産業費	59,730千円	13.7	433,694
公 債 費	62,537千円	21.3	292,757
商 工 費	96,144千円	70.5	136,285
土 木 費	141,595千円	21.3	663,737
民 生 費	109,454千円	35.6	306,974
総 務 費	248,919千円	28.1	883,800
教 育 費	234,836千円	22.1	1,062,527

特別会計

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	千円 804,809	千円 297,634	% 36.9	千円 268,327	% 33.3
公共下水道事業	110,733	15,000	13.5	10,978	9.9
老人保健事業	583,140	292,354	50.1	269,697	46.2
土地造成事業	2,427,424	510,722	21.0	3,543	0.1
墓地事業	14,703	31,484	214.1	3	—

水道事業会計

(单位:千円)

区分		予算現額	収入支出済額	収入支出率
収益的	収入	203,594	96,651	47.5%
	支出	199,144	68,028	34.2
資本的	収入	76,441	0	0
	支出	379,932	9,537	2.5

工業用水道事業会計

(单位:千吨)

区分		予算現額	収入支出済額	収入支出率
収益的	収入	69,675	35,366	50.8%
	支出	68,629	24,121	35.1
資本的	収入	198,398	1,795	0.9
	支出	208,779	4,655	2.2

[村債・企業債の残高] (千円)

(昭和63年度末現在)

二 般 金 計 2 707 639

特 別 金 計 8,512

水道事業会計 1-281-106

新嘉坡士洋文書會社

工業用小道事業公司 385, 385

公共下水道事業会社 4,900

〔村有財産の状況〕 (m²)

建 物 53,087.465

土地 7,322,750.91

(山林含む)